

沼津アルプス山行紀行

日時：2018年4月7日(土)

コースタイム：松戸 6:15＝沼津 9:05/9:20＝黒瀬バス停 9:30

黒瀬登山口 9:40－香貫山[かぬきやま]10:15－横山 11:15－横山峠 11:35－徳倉山[とくらやま]11:56/12:05
－志下(しげ)坂峠 12:50－志下峠 13:15－鷲頭山[わしずさん]14:00/14:05－多比(たび)口峠 14:40－太平山[おおひらやま]14:55/15:05－多比口峠 15:15－多比バス停 15:50/16:05＝沼津＝松戸

松戸から上野、小田原、熱海で乗り換え沼津駅へ。駅前で我々が乗車したバスに向かって写真を撮っている「何故？」下車してわかったが、バスにカラフルな漫画が描かれておりそれを撮影していたのだ。

狩野川沿いの黒瀬登山口からハイキングコースで香貫山へ、ここは公園になっており桜の名所であるが既に葉桜であった。満開の頃であればそれは見事で素晴らしいであろうと容易に想像できる。次の機会



鷲津山山頂

の楽しみにとっておこう。緩やかに下り車道に出る。暫く進と尾根の末端らしき所に登山口の標識がある。ここからいきなり階段状の急登を150[m]程直登して横山山頂へ、そして横山峠へ下り今度は200[m]弱の急登を登り徳倉山へ。下りも登りも急坂の連続で「沼津アルプス侮るなかれ！！」だ。それでも雪帽子の富

士山、駿河の青い海、西伊豆の港が時折目に入り疲れを癒やしてくれる。徳倉山からは幾らか緩やかになった稜線上の小ピークを幾つか越えて志下峠へ下るから最高峰の鷲津山への登りは鎖場も有り「だめ押し」とも言える急登であった。山頂は視界はさほどではないが広く祠があり桜の大木が堂々として満開の頃は壮観であろう。白い花びらの八重桜も咲いて綺麗だ。急坂を多比峠へ下る、ここから多比口峠迄の痩せた稜線は密林の岩稜が続くが危険な箇所はなかった。多比口峠から急登を登り切って最後のピーク大平山山頂へ、鷲津山からは顕著な頂の山に見えたが実際は山名にふさわしい広場になっており休憩には最適である。道はこの先も続くが我々多比口峠迄もどり江裏湾の多比の港を目指して下る。麓で甘夏とジャムの無人販売があり皆買い求めてた。私も両方土産に買った。ほぼ予定通り多比バス停に全員元気に下山する。バスで沼津へ戻りリーダーが予約しておいてくれた所で賑やかに反省会。沼津－東

個人山行：他団体又は会員以外の個人が主催する山行。例えば、旅行会社のツアー登山、他の山岳会主催の山行



密林の岩稜(多比峠—多比口峠間)

京間は普通でいくと3時間近く要する。自宅に着いたのは23時近かった。CLの相原さん、SLの加藤さん、そして参加の皆様お世話になりました。とても楽しい山行でした。

(北村記)

鷲津山山頂の写真は鴨志田さんが撮影されたものを使わせていただきました。